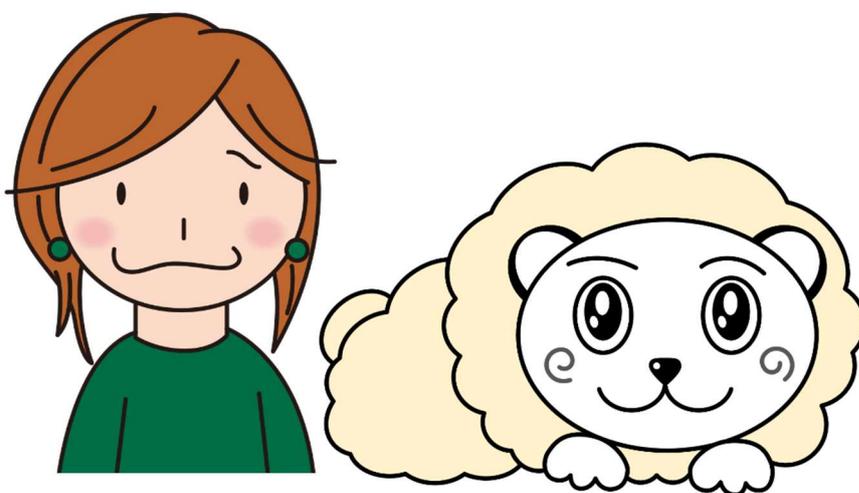


# Laravelの前に知っておきたい

## クラスとオブジェクト指向

～コードサンプル付～



2023年2月19日更新  
V.1.02

本文書の掲載内容(文章、画像)の一部および全てについて、複製、転載、送信、配布等  
は行わないでください。

1 / 22

Copyright © 2023 Createmore LLC All Rights Reserved.

Laravelを使うにあたって、クラスやオブジェクト指向の考え方は重要です。ただこのあたり、最初は分かりにくいですね。

わたし自身、最初にクラスの概念を読んだ時には、どうもスッキリ理解できませんでした。ただ、**Laravelを学ぶ上で、クラスやオブジェクト指向の概念は大事**です。というのも、Laravelはクラスを使ってできたフレームワークだからです。

「クラスとか、1回説明を読んだけど、どうも分からない。」

「なんとなくは分かるけど、自分の言葉で説明できない」

と感じている方のために、このミニ教材では、PHPのクラスとオブジェクト指向を分かりやすく解説しました。実際にどのようにコードを入力するかもお見せしていきます。ぜひ、役立ててくださいね。

Junko

2 / 22

## 内容

クラスとオブジェクト指向について .....	4
クラスについて .....	5
オブジェクト指向について .....	11
クラスを使ったコード例 .....	15
アンケートのお願いとプレゼントのご案内 .....	21

# クラスとオブジェクト指向について

まずオブジェクトとは、「物」という意味です。対象を「物」として考えて、処理をする考え方です。PHPにおいては、オブジェクト指向は、クラスを使ったプログラミングコード構成の考え方のことです。

オブジェクト指向を理解する上で、まずはクラスについて見ていきましょう。



クラスの役割や使い方が分かると、オブジェクト指向がどんなものなのか、スッキリ分かってきます。ややこしい説明は一度忘れて、クラスのおさらいをしていきましょう♪

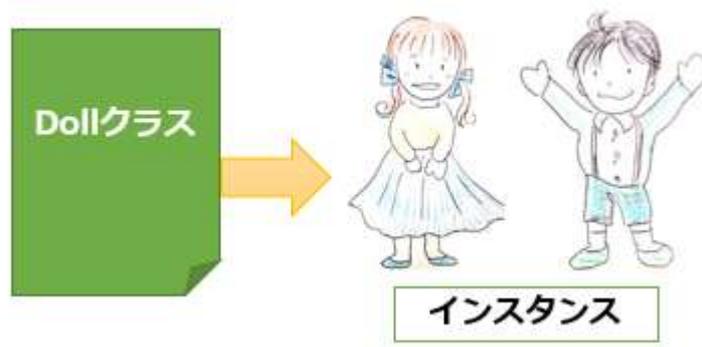
# クラスについて

クラスとは、設計図のようなものです。クラスを使えば、データとそのデータを使った処理を関数にして、まとめて書いておけます。

クラスは、最初は少し理解しにくい概念なので、人形を例に、分かりやすく解説をしていきます。たとえば、Dollというクラスを作るとします。Dollは、人形という意味です。

Dollクラスという設計図をもとに作成するひとつひとつのデータをインスタンス（実体）と呼びます。

【クラスをもとにインスタンスができる】



それではここから、Dollクラスの中身を考えていきましょう。まずは、このDollクラスに、名前や年齢やサイズといった情報を設定していくことにします。名前や年齢やサイズ情報は、インスタンスごとに変わっていくこととします。こういったクラスに属している情報（属性）のことを、プロパティと呼びます。

クラスにプロパティを設定しておくことで、インスタンスを作成したタイミングで、インスタンスごとにプロパティが作られます。あるインスタンスは「名前がマリコで、性別は女性」、他のインスタンスは「名前が太郎で、性別は男性」といった具合です。

#### 【プロパティの例】

- 名前 (name)
- 性別 (gender)

#### 【プロパティを設定したイメージ】



インスタンス①  
マリコ  
女性



インスタンス②  
太郎  
男性

次に、このDollクラスに、インスタンスごとの動作を設定していきます。たとえば、各インスタンスに「私の名前は〇〇です。」と、自己紹介をする機能をつけるとします。このような、インスタンスごとの個別の動作のことを、メソッドと呼びます。関数と呼んだりもします。

クラスにメソッドを設定しておくことで、インスタンスを作成した後に、メソッドを実行できます。たとえば、何かのボタンをクリックしたときに、「私の名前は〇〇です。」と自己紹介をさせたりできます。

#### 【メソッドの例】

- 「こんにちは。私の名前は〇〇です。」と挨拶する

#### 【メソッドを設定したイメージ】

